



シリーズ

武雄の治水

vol.6

～水と共に生きるまちへ～

今回のテーマは 気象情報の予測

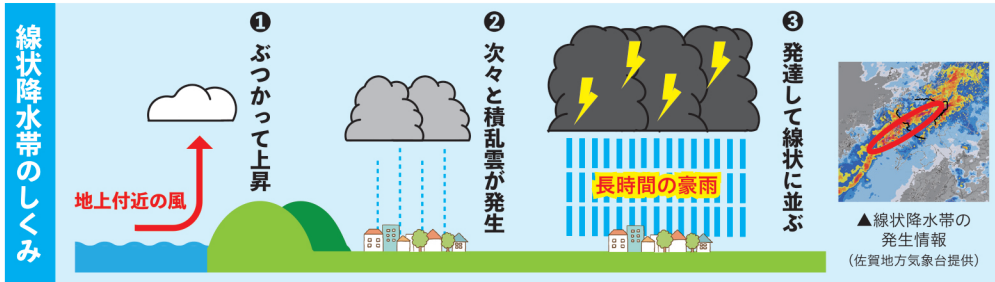
気象情報の予測精度は日々向上しています。防災活動や避難準備のため、予測情報を十分に活用していきましょう。

線状降水帯による大雨が半日前に予測されます

1 気象庁は6月1日から、線状降水帯予測の情報提供を開始しました。線状降水帯による大雨が予測された場合、「九州北部地方」など全国11地方を対象に半日程度前に発表します。予測が発表された場合は、早めの避難につなげるため、避難所・避難経路等をハザードマップで確認しましょう。

予測精度は、今後も段階的に向上する見込みです。

R6年より 県単位で発表
R11年より 市町村単位で発表
(予定)



※発生のおくみは一例です。

気象庁
Japan Meteorological Agency



▲詳細はこちら

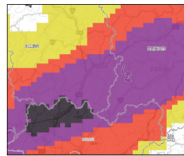
あわせて確認！

2 キキクル (危険度分布)

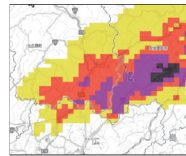
気象庁のマスコットキャラクター
「はれるん」



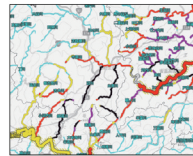
土砂災害、浸水害、洪水害の危険性が高まるエリアが地図上に表示され、今自分がいる場所から避難が必要か、一目で確認できます。気象庁のホームページや武雄市防災アプリ「たけぼう」で、3種類の「キキクル」を見ることができます。



土砂キキクル



浸水キキクル



洪水キキクル

高危険度
低

気象庁
Japan Meteorological Agency



▲キキクル
(佐賀県版)

NEWS

「新・六角川水系流域治水プロジェクト」と 行動計画がとりまとめられました

国や県、流域市町などで構成される六角川水系流域治水協議会では、3月に「新・六角川水系流域治水プロジェクト」を策定し、6月には実施する対策とスケジュールを示した「流域治水対策行動計画」が公表されました。

今後も流域全体で連携をとりながら、水害に強いまちづくりを目指していきます。



プロジェクト及び行動計画は、
武雄河川事務所のHPで公表されています▶



土のうステーション整備完了



災害への備えとして、いつでも土のうを持ち出すことができます。使用後の土のうは、使用された方が各自で処分していただきますようお願いいたします。

町	場所	町	場所
武雄町	白岩運動公園 駐車場 (自動販売機横)	東川登町	消防団本部詰所 (東川登公民館)
橋町	橋公民館 (正面玄関左)	西川登町	消防団本部詰所 (西川登公民館横)
朝日町	消防団本部詰所 (朝日公民館)	山内町	山内サービスセンター (正面玄関左)
若木町	消防団1部詰所 (若木公民館)	北方町	水防倉庫西側 (旧水道庁舎西側)
武内町	町民グラウンドトイレ横 (武内小学校運動場横)		

8月1日から
利用開始

◀詳細はたけおポータルから
ご確認いただけます。



詳しくは 企画部 治水対策課 ☎0954-27-7097 | 総務部 防災・減災課 ☎0954-23-9223



シリーズ武雄の治水 バックナンバーはこちらから▶